



Océ WFPs複合機における 不正アクセス防止対策について

重要

管理者の方は、必ず一読ください。

平素より、キヤノン・オセ製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

本書では、Océ WFPs本体における外部ネットワークからの不正アクセス防止対策の設定方法を記載致します。

Océ WFPsはプリント、コピー、スキャナーの多彩な機能をご利用頂けるようになっております。外部不正アクセスを防止し、多彩な機能を安心・安全にお使いいただくため、本書をご一読いただけますようお願い申し上げます。

はじめに

昨今、複合機やプリンターへのセキュリティに対する関心が高まっております。本書ではオセ製のワイドフォーマットプリンター（Océ WFPs）における、外部からの不正アクセス対策のポイントを紹介していきます。

外部からの不正アクセス対策のポイント

インターネットのセキュリティー環境の構築

- ・ 本体に設定するIPアドレスは、基本的にプライベートIPアドレス（ローカルIPアドレス）を設定する。
- ・ スキャンしたファイルデータは、本体内のローカルフォルダに保存せず、ログインIDおよびログインPassWordが適切に設定されたPCフォルダに保存する。

プライベートIPアドレス（ローカルIPアドレス）で運用する

IPアドレスとは、ネットワーク上の機器に割り当てられる番号のことで、インターネット接続に使われるIPアドレスを「グローバルIPアドレス」、社内LANなどのローカルエリアネットワークで使われるIPアドレスを「プライベートIPアドレス」と呼びます。複合機に設定されているIPアドレスが「グローバルIPアドレス」の場合は、インターネット上の不特定多数のユーザーからアクセス可能な状態であり、外部からの不正アクセスによる情報漏えいなどのリスクも高まります。一方で、「プライベートIPアドレス」が設定されている複合機なら、社内LANなどのローカルエリアネットワーク上のユーザーからしかアクセスすることができません。

基本的には、複合機のIPアドレスには「プライベートIPアドレス」を設定して運用してください。「プライベートIPアドレス」は、以下の範囲のアドレスが使用可能です。ご使用のOcéWFPsシリーズに設定されているIPアドレスが「プライベートIPアドレス」であるかご確認ください。

プライベートIPアドレス（ローカルIPアドレス）の範囲

- ・ 10.0.0.0 ~ 10.255.255.255
- ・ 172.16.0.0 ~ 172.31.255.255
- ・ 192.168.0.0 ~ 192.168.255.255

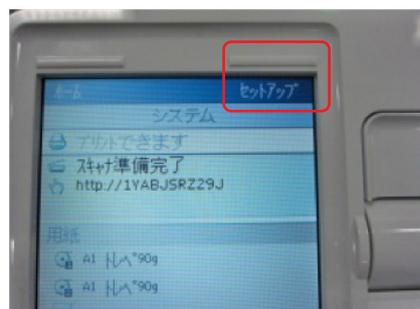
■ 本体にプライベートIPアドレス(ローカルIPアドレス)を設定する

■ 設定方法

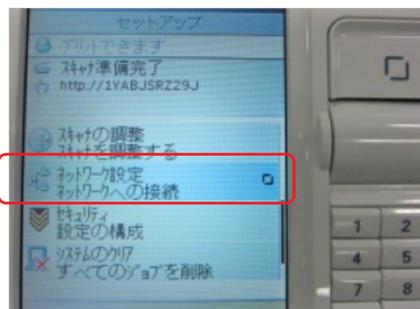
- ① ホーム画面から左下ソフトキーで『システム』を選択する



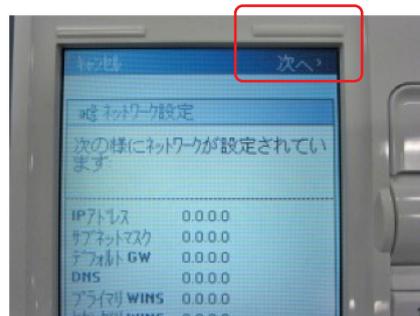
- ② 右上ソフトキーで『セットアップ』を選択する



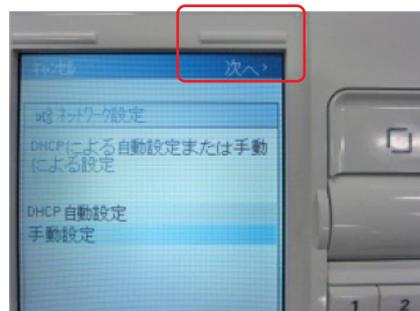
- ③ ネットワーク設定画面 スクロールボタンで『ネットワークへの接続』を選択して選択決定ボタンで決定する



- ④ ネットワーク設定一覧 右上ソフトキーで『次へ』を選択する
⇒現在、本体に設定されているアドレスをご確認ください。



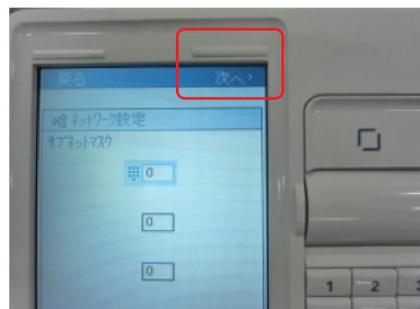
- ⑤ セットアップ画面 スクロールボタンで『手動設定』を選び
右上ソフトキーで『次へ』を選択する



- ⑥ ネットワーク設定画面 IPアドレスを設定する
⇒スクロールボタンとテンキーで数値を入力
右上ソフトキーで『次へ』を選択



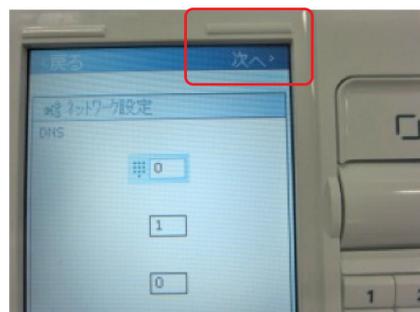
- ⑦ ネットワーク設定画面 サブネットマスクを設定する
⇒⑥と同様に数値を入力
右上ソフトキーで『次へ』を選択



- ⑧ ネットワーク設定画面 デフォルトゲートウェイを設定する
⇒⑥と同様に数値を入力
右上ソフトキーで『次へ』を選択



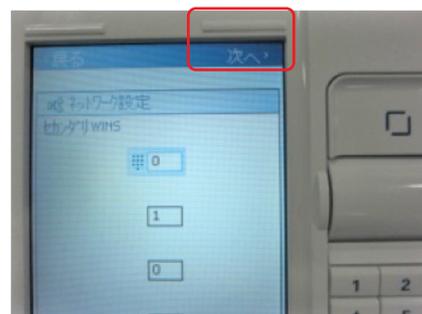
- ⑨ ネットワーク設定画面 DNSを設定する
⇒⑥と同様に数値を入力
右上ソフトキーで『次へ』を選択



- ⑩ ネットワーク設定画面 プライマリWINSを設定する
⇒⑥と同様に数値を入力
右上ソフトキーで『次へ』を選択



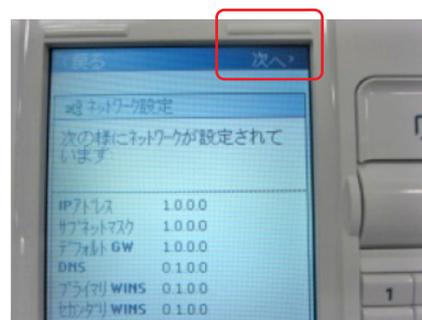
- ⑪ ネットワーク設定画面 セカンダリWINSを設定する
⇒⑥と同様に数値を入力
右上ソフトキーで『次へ』を選択



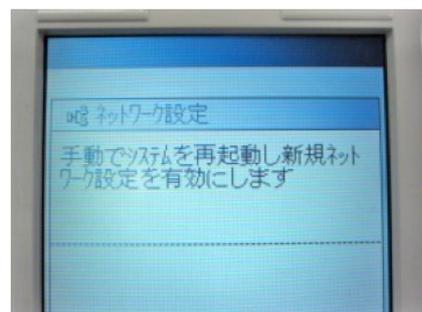
- ⑫ ネットワーク設定画面 ネットワーク速度を設定する
⇒スクロールボタンでネットワークスピードを選択
右上ソフトキーで『次へ』を選択



- ⑬ ネットワーク設定画面 設定したアドレスの数値を確認する
右上ソフトキーで『次へ』を選択



- ⑭ ネットワーク設定画面 手で本体の電源をOFFにして再起動する



以上で、本体のプライベートIPアドレス(ローカルIPアドレス)の設定は完了です。
その他Océ WFPsの設定方法に関しては、担当営業へお問い合わせください。

なお、複合機に“グローバルIPアドレス”が設定されていても、ファイアウォール等で外部からのアクセスを防御する環境を構築すれば、不正アクセスのリスクを軽減することができます。
複合機に“グローバルIPアドレス”を設定して運用したいときは、社内のネットワーク管理者の方へご相談ください。

■ スキャンした画像を保存するPCのセキュリティー設定

ログインIDおよびパスワードの設定に関しては、PCの説明書をご参考に設定をお願い致します。

Canon